

すぎなみ大人“熟”してる？

Jukusiteru? TIMES 10

平成22年6月25日発行

発刊元：かわかみなと（非営利活動団体）

東京都杉並区梅里 1-22-32(社会教育センター内) TEL 3317 - 6621 FAX 3317 - 6620

VOL.1

昼コース「だがしや楽校を開こう！」開講！ 「持ち味の『おすそ分け』で

新たなつながりの輪を

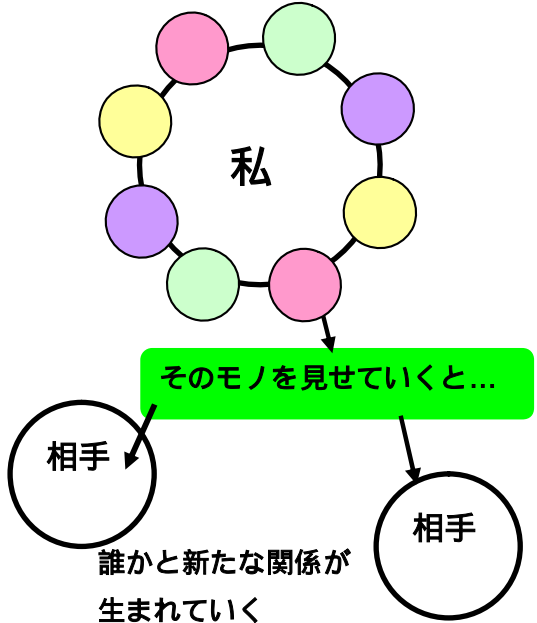
広げていきましょう！」

6月18日
昼コース

すぎなみ大人塾昼コース「だがしや楽校を開こう！」がいよいよ始まった。まずは、このコースのガイダンス。学習支援者・松田道雄さんによれば、「これからの時代は、ピラミッド型の人口動態が大きく変化し、高齢世代が増えていきます。そうした時代の中で、私たちの世代が、より生き生きと暮らしていくための学びとはどういったものか、ぜひここで一緒に探求してみましょう。」とのこと。そして、生き生きと暮らすためのヒントとして「だがしや楽校」の理念にある「自分みせ(見せ・店)」の発想を挙げる。これは、自分の持ち味(生まれた場所、自分の経験、持っている知恵・技術など)を相手に「見せ」ていくことが、相手と関係を持つときの重要な媒介物になる、という考え方だ。

この考え方に触れた何名かの受講生から、「私は人に見せられるものなんて何もない」という言葉があった。学習支援補助者谷原博子さんは、「人に見せられるものは、自分一人で考えてみてうまく見つからない。でも、みんなで気軽に話していくと案外見つかったりするかもしれません」と言う。そんな言葉も踏まえ、講座後半はグループに分かれ、テーマを設けて自己紹介とおしゃべり。テーマの1つに「自分が人に見せられるもの」を挙げ、お互いにおしゃべりしながら探しあう(写真1)。講座の最後には、「今日の講座で考えたこと・感じたこと」を一枚の紙に、絵や図や言葉を使って思い思いに表現し、記録を残していく(写真3)。一年のスタートにふさわしい一日だった。(記事：川上)

さまざまな持ち味やモノを持っている私



松田ノート 21.06.18



写真1 みんなで気楽にお話



写真2 話の媒介物「おすそ分け」



写真3 表現された思い

夜コース「はじめてのソーシャルアクション」開講！

6月16日
夜コース

「社会に向けて何かしたい」と考えている人の はじめの一步を応援します！

午後7時。現役世代が多い夜コースの受講生が続々集合。いよいよ「はじめてのソーシャルアクション」が開講である。43名の出席者の中、最初に学習支援者の広石拓司氏による講座のガイダンスが行われた。

「ふだんから自分で考えていることや想いをまず大人塾の中で表現してみましょう。その想いを素材にしながら、どう進めていけばいいか、その問題解決の視点や手法をこの1年間学んでいきます。信頼できる仲間やパートナーなどの繋がりが生まれるととっても素晴らしいですね。」講座のテーマについてのわかりやすい説明が続く。「私たちの周りに課題は沢山あります。それはアイデアやアクションを考える“チャンス”がその数だけあるのだと考えましょう。」

今回受講生は「こんなことをしたいのだがどうしていいかわからなくて」と思っている方が少なくないはず。講座では「目標設定シート」で自分の目指す姿を考え、それに向



広石さんと熱気溢れる講座風景

かって進んでいく。ただその過程で重要なことも沢山ある。アンケートにもあったように、他の受講生同士が話しあい学びあうことで得る「気付き」や「つながり」である。つまり、この1年ソーシャルアクションを学びながら、まず講座の中で自らがアクションを起こしていくことが大事であろう。今回、室内に溢れるやる気を感じる限り申し分なし！講座内で行った「雑談」のファシリテーターチェックシートでも高得点が多かった。広石さんの感想も「皆さん大変前向きで素晴らしいです！」ワクワクな1年がスタートした。(記事:湊)

参加者の声だ！



いろいろな世代の方が同じ思いで集まる会のはじめて。これからが楽しみです。「何かしたい」という思いを抱いて受講しましたが、オリエンテーションで「何かできそう」という期待感・ワクワク感が生まれました。周囲の人と自分の問題を話すことで、どうすべきか明確になりました。色々な思いがあることがわかりました。仲間ができるのが楽しみ。自分に宿題ができました。皆さんが非常にやる気なので…負けそう。皆さんそれぞれ想いや目的が違いますので、何もあせらず、自分のペースで参加してください。講座外で構わないので、地域散策できれば嬉しい。ぜひ実行しましょう。受講生の方が中心になって進めていただく「クラブ活動」も応援します。是非参加型の塾の進行をお願いします。相互学習・ワークショップと講義を折混ぜた運営が大人塾の特徴です。お楽しみに。今後は同じテーマを持っている人がグループを作るのか、毎回フリーミートがよいのか？テーマがまだ絞りきれない方もいますので、徐々に進めていきたいと思います。(アンケートより抜粋/回答)

大人塾を支える「おとな」たち

大人塾を支える個性ゆたかな？

事務局スタッフのご紹介！

☀️ 中曽根 聡

社会教育センター(セソ杉並内)勤務22年目の社会教育主事です。職員は、皆様からの相談で鍛えられます。何でも聞いてください。地元では学童保育や畑クラブ、協働センター運営に関わっています。

☀️ 松坂 哲夫

在住・在勤・在学での通算杉並歴、数十年。大人塾担当は2年目です。皆さんとの出会いから、新たな地域との結びつきが芽生えることを願っています。いろいろなお話を伺えることを楽しみにしています。

☀️ 湊 真澄

大人塾を担当して5年。元気で明るいだけがとりえながら、実はわりと病弱。(お手柔らかに～)今年も受講生の方々や社会と繋がりながら、新しい発見をしたい！と思っています。新たな出会いも楽しみです！

☀️ 山内 あかね

この春、社会教育センターに異動してまいりました。わからないことだらけの毎日ですが、皆様にも色々教えていただきながら、お役に立てるよう頑張っていきたいと思っております。よろしくお願いたします。

☀️ 川上 和宏

群馬県出身。昼コースを担当して今年で3年目。仕事と平行して千葉大学大学院教育学研究科に所属中。今後の人生を悩める25歳。みなさまの人生について。ぜひ教えてください!!

□すぎなみ大人“熟”してる？の発行にあたって□

この新聞は事務局スタッフ川上・湊の独断と偏見と多少の事実に基づき作成しております。